

グリーンインフラ官民連携プラットフォーム

第6回グリーンインフラ大賞の募集 募 集 要 領

(応募受付期間)

2025年7月22日(火)～9月24日(水)

(応募申請先)

グリーンインフラ官民連携プラットフォーム事務局まで送信ください。

Mail: info-green-infra@soken.co.jp

Mail: hqt-green-infra@gxb.mlit.go.jp

※2つのメールアドレスへ送信ください。

(問合せ先)

グリーンインフラ官民連携プラットフォーム事務局

(運営委託会社) 株式会社創建 所、齊藤

Mail: info-green-infra@soken.co.jp

TEL: 03-6809-1781

国土交通省総合政策局環境政策課 高森(たかもり)、馬場、鎌田

TEL: 03-5253-8111(内線24-323、24-422)

2025年7月

グリーンインフラ官民連携プラットフォーム

1. グリーンインフラ大賞実施の目的

グリーンインフラを推進するためには、国、地方公共団体、民間企業、大学、研究機関等、多様な主体が幅広く参画し、各自の知見、ノウハウや技術を持ち寄り共有することで、グリーンインフラを広げていくことが必要不可欠です。これに先立ち、「グリーンインフラ推進戦略」が令和元年7月に国土交通省から公表されました。

令和5年9月に公表された「グリーンインフラ推進戦略2023」では、グリーンインフラを官民が一体となってあらゆる社会資本整備やまちづくり等において反映させること、すなわち「グリーンインフラのビルトイン」により、人々が社会において、自然を守り育てるとともに、自然から持続的にその恩恵を受けながら、その中で様々な活動を行う「自然と共生する社会」の実現を目指すとしています。また、令和7年2月より開催しているグリーンインフラ懇談会における議論[※]も踏まえ、グリーンインフラに関する取組は、生物多様性保全・気候変動による影響緩和等の環境的効果をベースに、防災・減災、都市の快適性向上、コミュニティの醸成等の社会的効果や地域の賑わいの創出、働く人々等の生産性の向上等の経済的効果を発揮することで、Well-beingの向上等につながっていくことが重要であると考えています。

グリーンインフラ官民連携プラットフォームでは、令和2年度より会員の皆さまからグリーンインフラに関連する取組を募集し、収集した事例等について、優れた取組事例を「グリーンインフラ大賞」として選定し、その事例の情報発信を行ってきました。

令和7年度においては、会員の皆さまの取組事例について、これまでに実施された取組事例だけでなく、企画・計画の事例を含む幅広い視点からグリーンインフラへの取組事例を「グリーンインフラ大賞」として選定し、その事例の情報発信を行います。

令和9年3月～9月に開催されるGREEN×EXPO 2027（2027年国際園芸博覧会）は、「幸せを創る明日の風景」をテーマに掲げ、SDGs達成への貢献に向けた地球が抱える課題解決へのアプローチに取り組みながら自然環境特性を生かした会場準備を進めており、博覧会終了後のまちづくりにも引き継がれるグリーンインフラの実装も推進しています。これを踏まえ、グリーンインフラ大賞において「GREEN×EXPO 賞」を新設し、GREEN×EXPO 2027の開催およびグリーンインフラのさらなる拡大に向けた機運醸成を推進していきます。

※参考：環境政策課 HP（2025）「グリーンインフラの今後の方向性について（中間整理案）」

<https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/environment/content/001881162.pdf>

2. 取り扱う事例の表彰・情報発信等について

グリーンインフラ大賞の実施に際し、会員の皆さまから募集する取組事例については、グリーンインフラ大賞 国土交通大臣賞、特別優秀賞、GREEN×EXPO 賞、優秀賞として表彰するとともに、取組の情報発信等として以下の取組をグリーンインフラ官民連携プラットフォームにおいて行っていきます。

なお、グリーンインフラ大賞の事例は、いずれも応募者企業・団体名等を公表いたします。

- ・優れた取組、企画・計画については、グリーンインフラ大賞 国土交通大臣賞、特別優秀賞、優秀賞として表彰。また、特に GREEN×EXPO 2027 のテーマの展開・具現化にも寄与する取組については、GREEN×EXPO 賞として表彰。

（国土交通省大臣賞、特別優秀賞、GREEN×EXPO 賞は、グリーンインフラ産業展 2026（1 月に東京ビッグサイトにて開催）において表彰予定）

- ・受賞事例の P R 支援

（受賞事例は、国土交通省グリーンインフラポータルサイト、・グリーンインフラ官民連携プラットフォームWE Bサイトに掲載。大賞受賞事例は、プラットフォームが主催する、優良事例視察ツアーの視察先（候補）とする。）

- ・グリーンインフラ事例集への掲載

（グリーンインフラ官民連携プラットフォームWE Bサイトに掲載）

3. 募集対象とする取組事例

グリーンインフラ大賞において募集する取組事例は、グリーンインフラに関する実施済みの事例、及びグリーンインフラのビルトインに向けた企画・計画に関する事例についても対象とします。なお、「GREEN×EXPO 賞」は、応募事例のうち、GREEN×EXPO 2027 への出展（出店）又はGREEN×EXPO 2027 全国連携プログラムへの登録団体を対象とします。

応募数に制限はありません。複数応募が可能です。

また、第1回～第5回のグリーンインフラ大賞に応募いただいた事例も再応募が可能です。ただし、既に国土交通大臣賞・特別優秀賞を受賞した事例は、審査から除外されます。

※詳細は、次頁以降を参照ください。

- ・グリーンインフラに関する取組全般を対象とします。
- ・企画・計画、施工中の事業も対象とします。

<取組事例の収集に関して>

- ◆ グリーンインフラの普及、取組を推進する上で、幅広い事例、企画・計画を収集し、会員の皆様に展開していきたいと思っておりますので、ご協力よろしくお願いします。
- ◆ 事例集を作成する上で、今後の取組の参考となる資料も収集します。様式に関わらずこれまでとりまとめた報告書等の資料も送付してください。
- ◆ 優れた取組事例については、グリーンインフラ官民連携プラットフォームが主催する、優良事例視察ツアー（来年度以降）の実施をお願いする場合がございます。
- ◆ 来年度以降も新たな取組や工夫をしていただくことで再応募していただけます。
- ◆ グリーンインフラは分野横断で取り組む場合もあります。関連する部局への周知・協力を依頼していただけると幸いです。
- ◆ 疑問点等がありましたら、応募支援体制を整えていますので、事務局までご連絡ください。

4. 募集対象の詳細

(1) グリーンインフラに関する取組事例

グリーンインフラに関するプロジェクトが対象です。企画・計画、施工中の事業も含みます。具体的取組事例については、以下に示すグリーンインフラで目指す姿「自然と共生する社会」の形成※および生物多様性保全・気候変動による影響緩和等の環境的効果をベースに、防災・減災、都市の快適性向上、コミュニティの醸成等の社会的効果や地域の賑わいの創出、働く人々等の生産性の向上等の経済的効果を発揮することで、Well-being の向上等に寄与する取組であることを前提とします。

※詳細は、令和5年9月公表のグリーンインフラ推進戦略 2023 を参照ください。

[グリーンインフラ推進戦略 2023 に示されたグリーンインフラで目指す姿]

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">(1) 自然の力に支えられ、安全・安心に暮らせる社会【安全・安心】(2) 自然の中で、健康で快適に暮らし、クリエイティブに楽しく活動できる社会【まち】(3) 自然を通じて、安らぎとつながりが生まれ、子どもたちが健やかに育つ社会【ひと】(4) 自然を活かした地域活性化により、豊かさや賑わいのある社会【しごと】 |
|---|

グリーンインフラに関する企画・計画事例については、グリーンインフラで目指す姿「自然と共生する社会」の形成を目的とした流域圏や行政単位等の広域での計画から、都市公園事業や再開発事業等の事業単位での企画・計画までを対象とします。

[グリーンインフラに関する企画・計画、施工中で応募される場合の例]

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">(1) 流域圏、都道府県、市区町村等、広域圏や行政単位において、グリーンインフラの導入を推進する計画(2) 地区計画、区画整理事業等、一定の区域においてグリーンインフラの導入を推進する計画(3) 道路・公園等の個別の都市施設の整備事業計画、再開発事業のランドスケープ計画等、個別の事業において具体のグリーンインフラの導入を図るための企画・計画 |
|---|

5. 応募資格

応募者は、「グリーンインフラ官民連携プラットフォーム」の会員であることとします。

(ア) (イ) による応募も可能です。

※ (ア) (イ) による応募の場合、必ず9月24日(水)の応募〆切期限までにグリーンインフラ官民連携プラットフォームHPより会員登録を行ってください。連名で応募する団体、個人も対象です。

(ア) 「グリーンインフラ官民連携プラットフォーム」の会員との連名による応募

(イ) 「グリーンインフラ官民連携プラットフォーム」の会員の推薦による応募

【会員登録はこちらから】

⇒グリーンインフラ官民連携プラットフォーム
WEBサイト

<https://gi-platform.com/>



6. 応募支援体制

グリーンインフラ大賞の募集にあたって、記載方法に関する相談などの支援を行います。

メールに、相談者、相談者の連絡先 (e-mail、TEL)、相談内容を記入いただき、下記にご連絡ください。

相談内容に対する返信は、グリーンインフラ官民連携プラットフォーム事務局（事務局運営業務受託会社（株）創建、もしくは国土交通省環境政策課）より、原則メールにて実施いたしますが、内容によってはお電話にて回答させていただく場合もあります。

【宛先】グリーンインフラ官民連携プラットフォーム事務局【事務局運営業務受託会社】

株式会社創建 東京本社内、グリーンインフラ取組事例等応募係

担 当：所、齊藤

事務局メールアドレス：info-green-infra@soken.co.jp

7. 応募方法

所定の応募様式に必要な事項を記入し、グリーンインフラ官民連携プラットフォーム事務局ホームページ、もしくは郵送（電子データを CD-R に格納してください。）にてご提出ください。

下記の提出資料の内、応募様式 1，応募様式 2 については、各様式をデータのままご提出ください。補足説明資料については、PDF、または紙での提出が可能です。

※大容量ファイル転送サービスを利用される場合は、事前に事務局までご連絡ください。

[提出期限] 2025 年 9 月 24 日（水）17 時 必着

[提出資料]

応募に際し提出いただくもの	提出形式
・ 応募様式 1（共通） ※必須 ・ 応募様式 2 ※必須	データ ・ 応募様式 1：ワード形式 ・ 応募様式 2：パワーポイント形式
・ 補足説明資料 様式なし ※提出は任意	データ（PDF 形式）、紙のいずれも可 ・ A4 サイズ 6 枚以内（片面印刷） ※1 つのデータにまとめて添付

※締め切り後の提出書類の差し替えは原則としてお受けいたしません。

※グリーンインフラに関する取組について、先進的、もしくは特徴的な技術を採用されている場合は、その技術のご応募も併せてご検討いただきますようお願いいたします。

ご提出は任意です。「グリーンインフラ技術集」としてとりまとめ公表させていただきます。
これまでの技術集は、下記の URL から確認できます。

○グリーンインフラ官民連携プラットフォーム WEB サイト（グリーンインフラに関する資料集）
<https://gi-platform.com/archive/reference>

[提出先]

■メールの場合

事務局（株）創 建）メールアドレス： info-green-infra@soken.co.jp

事務局（国土交通省）メールアドレス： hqt-green-infra@gxb.mlit.go.jp

※必ず、上記2つのメールアドレスへ送付をお願いいたします。

※10MBまで、受信可能です。10MBを超える場合は、大容量ファイル転送サービスをご利用下さい。

■郵送の場合

宛 先：株式会社創建 東京本社内、グリーンインフラ官民連携プラットフォーム事務局

住 所：〒105-0011 東京都港区芝公園1丁目3番8号 苔香園ビル3階

電 話：03-6809-1781

※応募様式1～2については、CD-Rに格納して提出してください。補足説明資料は、CD-Rに格納、もしくは書類等のいずれの方法で提出して頂いても構いません。

※郵送の場合においても、応募様式1については、必ず上記2つのメールアドレスへデータ送付をお願いいたします。

8. グリーンインフラに関する取組の表彰

(1) 表彰区分

グリーンインフラに関する取組で特に優れた取組について「国土交通大臣賞」等の賞を選定、表彰します。

なお、原則として「国土交通大臣賞」に値する特に優れたものを2件選定、表彰します。「特別優秀賞」については「国土交通大臣賞」に準ずる優れたものを最大3件選定、表彰します。

「GREEN×EXPO 賞」は GREEN×EXPO 2027 のテーマの展開・具現化にも寄与する取組を1件選定し、表彰します。「優秀賞」は「国土交通大臣賞」、「特別優秀賞」、「GREEN×EXPO 賞」以外の事例から数件選定し、表彰します。

(2) 審査のポイント

審査に関しては、主に以下の視点で評価します。

[評価のポイント]

(1) グリーンインフラ推進戦略 2023 の記載のグリーンインフラの目指す姿「自然と共生する社会」に合致した取組、企画・計画であるか

(2) 関係者（官民、組織内、地域）との連携した取組、もしくは連携を念頭においた企画・計画であるか

(3) 自然が有する多様な機能を活用することで、課題解決の基盤として持続的な効果*が発揮されている取組、もしくは効果の発揮を目標とした企画・計画であるか。
また、その効果が具体的・定量的なもののか

*例）・雨水貯留・浸透等による気候変動対策、防災・減災に資する

・戦略的な緑・水の活用による豊かな生活空間の形成に資する

・官民連携等による投資や人材を呼び込む都市空間の形成に資する

・豊かな自然環境、生態系の保全・創出による地域振興や地域環境の形成に資する

・低未利用地の活用（緑化、市民農園、雨水貯留浸透等）など地域課題の解決に資する

(4) 効果を発揮させるための工夫（コミュニティの形成、維持管理、エリアマネジメント、新技術活用、デジタル活用、資金調達等）がみられるか

(5) 汎用性が高く、全国的に横展開が期待される取組であるか

(6) GREEN×EXPO 2027 のテーマ（サブテーマを含む）に合致した取組、企画・計画であるか

※(6)は GREEN×EXPO 賞にかかる審査のみ対象

※ 上記ポイントとともに、取組のエリア・機能（目的）・事業規模・資金調達の概要を勘案し審査を行います。

(3) 審査方法

有識者等によるグリーンインフラ大賞「国土交通大臣賞」審査会（以下「審査会」とする。）を設置し、審査会における厳正な審査の上でグリーンインフラ大賞国土交通大臣賞、特別優秀賞、GREEN×EXPO 賞、優秀賞の受賞者を決定します。

審査会審査委員は、非公表といたします。

[各賞について]

(1) グリーンインフラ大賞 国土交通大臣賞

グリーンインフラに関する取組において「国土交通大臣賞」に値する特に優れたものを2件選定

(2) グリーンインフラ大賞 特別優秀賞・GREEN×EXPO 賞

グリーンインフラに関する取組において「国土交通大臣賞」に準ずる優れたものを「特別優秀賞」として最大3件選定、また GREEN×EXPO 2027 のテーマの展開・具現化にも寄与する取組を「GREEN×EXPO 賞」とし1件選定

(3) 国土交通大臣賞、特別優秀賞、GREEN×EXPO 賞以外の事例から、「優秀賞」を数件選定

※「国土交通大臣賞」、「特別優秀賞」、「GREEN×EXPO 賞」、「優秀賞」の全表彰件数は第1回～第5回グリーンインフラ大賞の表彰件数と同程度を予定しています。

(4) 審査結果の内示

グリーンインフラ大賞受賞者（国土交通大臣賞、特別優秀賞受賞者、GREEN×EXPO 賞）に対しては、グリーンインフラ産業展 2026 での表彰式への出席、及び産業展内での取組発表準備のため、令和7年11月頃に受賞の内示をいたします。

優秀賞受賞者には、表彰状を郵送させていただきます。表彰式への出席は不要です。

受賞者以外の方への審査結果については、事務局では一切のご回答ができません。

9. スケジュール

グリーンインフラ大賞のスケジュールは、以下の通りです。

募集開始	2025 年 7 月 22 日（火）
↓	
WEB説明会	2025 年 8 月 20 日（水） ※ご要望に応じ、2 回目の説明会を開催する可能性がございます。
↓	
応募受付期間	2025 年 7 月 22 日（火）～9 月 24 日（水） ※9 月 24 日の〆切は、17:00 必着となります。
↓	
審査	2025 年 11 月（予定）
↓	
表彰	2026 年 1 月 28 日（水） （グリーンインフラ産業展 2026（1/28～30）内で国土交通大臣賞、特別優秀賞、GREEN×EXPO 賞の受賞者を対象に実施予定）
↓	
WEBサイト公表	2026 年 3 月末（予定）